

令和4年度第1回江南区地域公共交通検討会議 会議概要

日 時	令和4年2月7日(火) 午後1時30分～午後2時10分	会 場	亀田健康センター2階集団検診室
出席者 (敬称略)	<p>【委員等】小林勲、小野直樹、豊岡克、山崎明、杉本克己、渋谷博行、鶴間直仁、飛岡直人、新田文雄、乙川良太、青山未花子、松田英憲、三田啓祐、千代健二、西山富也、樋口将至、松屋賢治(以上17人)</p> <p>【事務局】江南区地域総務課課長補佐、同課係長、同課主査(以上3人)</p>		
傍聴者	0人		
会議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・次第 ・座席表(当日配布) ・【資料1】江南区生活交通改善プランの計画期間延長について ・【資料2】江南区生活交通改善プラン成果指標の進捗状況について ・【資料3】江南区生活交通改善プラン進捗状況 ・【参考資料】江南区生活交通改善プラン(当日配布) ・【参考資料】江南区の公共交通(MAP)(当日配布) ・【参考資料】江南区地域公共交通検討会議開催要綱(当日配布) 		
議事	<p><u>○江南区生活交通改善プランの計画期間の延長について</u></p> <p>資料1に基づき、江南区生活交通改善プランの計画期間延長について事務局より説明した。現行の改善プランの計画期間を令和5年度まで延長し、令和5年度に次期改善プランを策定することとした。</p> <p><u>○江南区生活交通改善プラン進捗状況について</u></p> <p>資料2および資料3に基づき、江南区生活交通改善プラン成果指標の進捗状況と取り組みの進捗状況について説明し、共有を図った。</p> <p><u>○その他(各団体での取り組み状況など)について</u></p> <p>各団体での現状や取り組みなどについて意見交換を行った。</p> <p>【主な意見】</p> <p>(江南警察署飛岡巡查部長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・免許証の返納者が江南区においても増加している。高齢化を踏まえ、次期ビジョン策定にあたって欲しい。 <p>(江南区役所建設課西山課長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大雪により各事業者のバス運行に支障が生じてしまいお詫び申し上げる。除雪計画への反映や除雪業者へ伝えるので、後日で構わないので意見があれば伝えてほしい。 <p>(両川地域バス運営委員会豊岡委員長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・両川地区では、福祉車両を貸与いただき、社会実験を行ったが、ボランティア運転手募集に人が集まらなかった。高齢者の買い物支援は必要なので、引き続き行政とともに検討していきたい。 <p>(大江山地区バス運営委員会山崎会長)</p>		

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">・大江山地区の買い物送迎支援で運転手は無償のボランティアで行っているが、何かしらの対価を払うことはできないか。
(国土交通省北陸信越運輸局新潟運輸支局 運輸企画専門官)・現行の道路運送法では制度上、対価を支払うことはできない。本省でも様々な検討をしているようだが、現在の制度では難しい。
(江南区自治協議会小林委員)・大江山地区住民バスは、新潟交通の延伸路線として運行していただいている。昨今のダイヤ改正により、他の新潟交通の路線では減便が進んでいるようだ。大江山地区は、利用者は少ないが延伸の住民バスしかないので、大江山地区の便は死守して欲しい。
(新潟交通株式会社乙川職員)・ニュースでも報道されているが、乗務員不足が続いている。採用を続けているが40代、50代の入社が多い。今の路線を何とか維持することが数年前から続いていたが、皆さんの期待を壊さないようダイヤ編成に努力したい。 |
|---|